



古河電工産業電線 小塚崇光社長

4月1日付けで古河電工産業電線の新社長に就任した小塚崇光氏は、古河電工本体の取締役とエネルギーインフラ統括部門長も兼務する精力的な人物だ。今回取材に応じた小塚社長は、同社の戦略について「アルミケーブルや、新架橋技術を使用した柔軟性の高い耐熱ケーブルなど、特徴ある製品を提供することで、カーボンニュートラル・防災・減災・少子高齢化対策などの社会的課題の解決に貢献していきたい」と話した。体験施設を設けた注力製品の躍進に手ごたえを感じるとし、就任から4カ月(取材時)の現状については「今が最強の布陣」と自信のほどをうかがわせた。

——就任から5カ月になるが、抱負や現状は？

「当社にとって今が最も強力な布陣だ。現経営陣で、25年中期計画を達成していく。資本効率と営業利益の向上を図る」

——これまでの業務と印象に残る出来事は？  
「もともと千葉の情報通信本部で民需の細物電線部門について、大型コンピュータメーカーを相手に仕事をしており、98年には機能製品関係を扱っていた。その後、自動車部門で中国生産のため現地に。帰国後は三重に4年半いて、11年から滋賀で仕事をしていた。自動車部門長時代は様々な国に行ったが、パキスタンでは空港爆破など政情不安が収まらず、大変な思いをした」

——21年の振り返りと22年の見通しは？  
「20年度は新型コロナウイルスの影響により売上が大幅ダウンし営業赤字だったが、21年度は売上が3割アップして営業黒字に復帰した。今年の6月末をもって栃木工場を閉鎖した。汎用線の製造販売は主にS FCCが担い、一部の汎用線は平塚工場で製造を継続する。22年度の売上は若干アップ、営業利益は2倍増以上が目標だ。第1四半期はほぼ予定通りに推移している」

## 最強の布陣で社会課題解決に貢献 アルミケーブルなど特長ある製品に注力

「解決すべき課題の一つは、カーボンニュートラルへの対応だ。太陽光など再生エネルギー施設において、『らくらくアルミケーブル』や各種可とうケーブルの利用促進に取り組んでいく。『らくらくアルミケーブル』は、施工性が高いことに加え、お金にならないため盗難されにくい点が、ひと気のない場所に設置されることが多い、太陽光発電に向いている。また、各種可とう性の高いケーブル、柔軟な絶縁材料に耐熱性を加えて開発・商品化していく。二つ目は防災・減災で、災害時の被害を少なく、復旧を早める。古河電工は、高周波ケーブルシステムと共同で取り扱

「6月末に栃木工場を閉鎖し、一部の設備は既存工場に移設を進めている。予想されるプレイクスルーに向けてアルミ製品の生産設備を更新する。社長就任以前よりアルミ製品の増産と拡販に注力しており、『らくらくアルミケーブル』は、21年度に4億弱、今年度は10億強を見込む。また、九州工場はゴム電線を作る数少ない工場だ。熟成した技術を展開し、25〜30年に向け提

——原材料、原油高騰、円安の影響は？  
「特に電線製造に付随する主材・副資材が高騰している。現行販売価格では利益率が悪化しているため対応が必要で、資材の安定確保のため供給元と交渉している。お客様に対して価格改定をお願いしているが、何度もある。サプライチェーンへの影響については、製造国のロックダウンなどで影響はあったが、円安や海上運賃の上昇などの影響のほうが大きかった。半導体不足により、モーターなど製品供給が滞って影響を受けた」

——設備投資について  
「6月末に栃木工場を閉鎖し、一部の設備は既存工場に移設を進めている。予想されるプレイクスルーに向けてアルミ製品の生産設備を更新する。社長就任以前よりアルミ製品の増産と拡販に注力しており、『らくらくアルミケーブル』は、21年度に4億弱、今年度は10億強を見込む。また、九州工場はゴム電線を作る数少ない工場だ。熟成した技術を展開し、25〜30年に向け提

——「脱炭素や少子高齢化」などの社会的課題の解決に貢献したい  
「安全安心快適」をキーワードに経営を行っていく。また、ニッチな市場にも注力しており、どう伸ばすかを考えている」

——コスト上昇分の価格転嫁については？  
「ロス低減などに努めたが、材料などの高騰を吸収しきれず、昨年末に価格交渉をおこなった。4月に価格改定がほとんど終了し、ほぼ全品種で1〜4割の上昇となった。できるだけ短いスパンで価格改定をしたい。最短で3カ月だと思

——「略歴」小塚崇光(こづか たかみつ)氏 82(昭和57)年4月古河電工入社。取締役兼執行役員専務を経て、22年4月執行役員専務、エネルギーインフラ統括部門長兼古河電工産業電線代表取締役社長に就任。

——趣味・休日  
ゴルフ、コナ以降はジョギング。

——好きな言葉  
「ATG」

——明るく楽しく元気  
「日々進化」

——「らくらくアルミケーブル」の強み  
「22年度は主力製品の一つとして、決意を込めて」

——「らくらくアルミケーブル」の強み  
「22年度は主力製品の一つとして、決意を込めて」

——「らくらくアルミケーブル」の強み  
「22年度は主力製品の一つとして、決意を込めて」

——「らくらくアルミケーブル」の強み  
「22年度は主力製品の一つとして、決意を込めて」

——「らくらくアルミケーブル」の強み  
「22年度は主力製品の一つとして、決意を込めて」

——「らくらくアルミケーブル」の強み  
「22年度は主力製品の一つとして、決意を込めて」

